

第3日

【小倉競輪場】 電投番号 [81#]

2022/M/D

■ ■ 1 R ■ ■ 出走表 (本命率40%)

<展望> 『調子一息でも本命は「比嘉」』

沖縄の地でしっかり練習やれてる①(比嘉)、それが9前回の玉野から8連続優出だったのに、直前の取手で2日目7着した事で連続優出の記録が途切れた流れが前2走の大敗、それでも自分のレースはやれてるので、このレースは勝利を優先した戦法で人気に応えてくれる。②(浦部)はどうしたのかの調子なので、同期の同姓鈴木涼介と結婚してる好素材③(鈴木樹)が力で単進出。同期山口真未(静岡)の所、サイクルスポーツセンターで練習してる④(中村)は積極的に攻める事で急激に良く成ってるのはズバリ頭からの狙い。⑤(金田)が続く。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 比嘉真梨代 練習不足はモロですね。自在。
- △ 2 浦部郁里 見ての通りですが、前々で頑張ります。
- 3 鈴木樹里 成績程は悪くない。自力・自在。
- × 4 中村鈴花 2日目は悪くなかった。自在で頑張る。
- 5 金田舞夏 地元なので最終日こそは。自力・自在。
- 6 中瀬由真 自分のレースはやれてるので。臨機応変。
- 7 鈴木咲香 慣れてないので併走は怖かった。前々です。

<展開予想>

←【1】 2 【3】 【4】 【5】 【7】 6

<穴を探る> 練習してる(中村)が狙い。4-3 4-1

2車単 1=3 1-2 1-4

3連単 1=3-2 4

■ ■ 2 R ■ ■ 出走表 (本命率 60%)

<展望>『こゝ迄落ちたら「須賀」が勝利する』

10月4日市の優出から昔の脚が甦ったのに、今回の①(須賀)はメンバーそして展開は向かないにしても不本意過ぎた事で、ラインの目標が居ないこゝでやっと自力を出す気に成ったのは頼もしい。お世辞にも調子良いとは言えない③(伊藤拓)がマーク。2日目は⑦(大中)の逃げで466勝達成かと思わせた②(白井)、再びに成ったならば今度こそはの意気込み。予選の走りは良かったのに、2日目は3番手と決めた事を後悔したに違いない⑥(安本)は、九州の④(横瀬)に任された事で自力でも先行を考えているのでは。尚⑤(北村)はライン大事に(白井)の後位。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 須賀和彦 群馬の2人に付いて行けなかった。こゝは前々自在。
- 2 白井一機 大中君が頑張ってくれたので捲りは止めたかった。再度です。
- △3 伊藤拓人 何か考えてたけど、何もやれなかった。須賀さん。
- 4 横瀬 聡 前に離れたのが現在の調子。安本君。
- 5 北村 篤 このメンバーなら中近でまとまり3番手。
- 6 安本昇平 前が上がったので内を空けてしまった。任されたので自力。
- ×7 大中拓磨 初日の分迄逃げたので。後2人ですね、自力です。

<展開予想>

←【7】25【1】3【6】4

<穴を探る> 中近で上位独占。2=7

2車単 1=2 1-3 1-7
3連単 1-2=37

■ ■ 3 R ■ ■ 出走表 (本命率 25%)

<展望>『気持で走る「小野」に再度◎』

2日目の②(小野)は捲って来た③(永井)を止めて、逃げた田上晃也を抜いた時は今期初勝利かと思われたのに、荒木真慈にビサ抜かれるとは、それでも確実に調子は上がって居り、予選で任せた④(高田)を信じて勝ちに行く。(高田)は頑張ってるけど、力そのものが落ちてるのは否めないが、そこは地元戦には絶対の自信を持って居るレーサーなので。体調を崩してるとしか思えない①(大西)はこのまゝでは終われないので、⑤(安坂)と決める努力は心掛ける。どうしたのかの③(永井)の自力には⑦(中川)。2班の点に勝負駆けの⑥(鈴木規)迄横一戦。

<出場予定選手コメント>

- ▲1 大西健士 全然ダメです。決めず、何かします。
- ◎2 小野俊之 ポジションが出てないだけで脚は大丈夫。予選同様、真幸(高田)。
- ×3 永井清史 田上君に叩き込まれてしまった。自力・自在。
- 4 高田真幸 小野さんに又任されたので、自力です。
- 5 安坂洋一 競り負けては。こゝは健士(大西)に任せる。
- 6 鈴木規純 展開だけはどうする事も。こゝは決めず。
- 7 中川博文 調子は悪くない。永井に任せます。

<展開予想>

←【4】2【1】5 6【3】7

<穴を探る> (永井)3日目こそはの捲り。3-7 3-1

2車単 2=4 2=1 2-3
3連単 2-4=1

■ ■ 4 R ■ ■ 出走表 (本命率 60%)

<展望>『着以上の「田上」が3度び主導権握る』

もう一度、S級パンツを穿いてやろうの野望は捨てない⑤(田上)、こゝ迄脚が落ちてるとは本人が一番ショックを受けてるが、それでも逃げ続けてるのでキッカケさえあれば突然の大ブレイクも、こゝもラインの2人を連れて先行基本。番手に成った先輩①(榊原)は調子良いとは言えないが、誰よりも後輩は大事にするので。3番手を主張したのは、2日目の競りでやる気が出た⑥(田口)、元々の力はこんなものでないので。2日目の伸びは見事だった②(吉成)がやりたいのは、中国トリオと⑦(三浦)③(大内)の宮城コンビのやり合いを捲り追い込み。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 榊原 洋 いきなり内から当たられて気合入った。田上に任せる。
- ×2 吉成貴博 高田さんが仕掛けてくれたからです。先手ラインから。
- 3 大内達也 調子は大丈夫。同県の後輩大輝(三浦)。
- 4 渡邊 満 (補充)
- △5 田上晃也 脚は一杯だったが、後はワン・ツーなら。自力。
- ◎6 田口 守 あれで前を抜けないでは練習するしかない。岡山の後。
- 7 三浦大輝 もう少しでしたね。先輩と決める自力。

<展開予想>

←【5】16【2】4【7】3

<穴を探る> 復調(吉成)が突き抜ける。2-1 2-6

2車単 1=6 1-5 1-2
3連単 1-6-25

■ ■ 5 R ■ ■ 出走表 (本命率 35%)

<展望>『大乱戦を制すのは復調「藤田剣」』

予選で⑦(緒方)を利して1着決めた⑤(藤田)、準決は任せた山川奨太が6番手に成ってはどうする事も出来なかったが、再び(緒方)に成ったラッキーは物にする気魄。決めずとコメントしてる①(小林信)は先手条件で九州に居るのではと想定したが。着以上に動けてる②(今村)はS級点キープと言う目標があり、それが連日の動き、⑥(峰重)に任された事で逃げと捲りを上手に使い分ける。関東の実力者コンビ③(小林申)と④(須藤)は、全く目立ってない(小林申)より、諦めないで直線伸びてる(須藤)は頭から狙える調子。

<出場予定選手コメント>

- ◎1 小林信晴 内へ降りず、外を踏めば良かった。こゝは決めず。
- ▲2 今村麟太郎 2着に届いたと思ったのに。調子は大丈夫。自力。
- 3 小林申太 須藤さんの前で自力・自在。
- ×4 須藤直道 一茂(齋藤)の捲りに付いて行けたので。申太(小林)。
- ◎5 藤田剣次 山川が後手踏んではどうする事も。予選で任せた緒方。
- 6 峰重祐之介 ラインで固めた事なので。麟太郎(今村)。
- 7 緒方慎太郎 1車と解ったが、逃げ残ったので調子良い。自力です。

<展開予想>

←【7】5【1】【3】4【2】6

<穴を探る> (今村)(峰重)の瀬戸内コンビ。2-6

2車単 5=1 5=2 5-4
3連単 5-1=24

■■ 6 R ■■ 出走表 (本命率 50%)

<展望>『不完全燃焼「川田」怒りの捲り』

初日特選は単騎だったからでこの着は仕方ないで済ませた①(川田)、準決は後輩齋藤雄行のこれ以上ない下手な運行に付き合わされ、2日間見せ場も作れない自分自身に怒ってたので、再び単騎に成ったが、3日分のパワーで溜ってたウサを晴らす。対抗は練習してるのか動けてる③(下野)、やりたいのは②(谷口)と決める先行・捲り。予選の2着は内容あった⑤(相笠)は、④(寺林)に任されたからと言って逃げ争いはせず、やりたいのは自信しかない捲りかも。連日の伸びは52歳とは思えない先輩⑦(荒木)に任された⑥(山川)も自力戦。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 川田 忍 2日間、力を出し切れてないので最終日こそは。単騎自力。
- 2 谷口幸司 調子は大丈夫。下野に黙って任せます。
- 3 下野義城 緒方君が1車で良かった。強くてやっとでした。自力。
- 4 寺林正秋 ギリギリ迄待って内へ行った以上は抜きたかった。相笠。
- △ 5 相笠翔太 単騎で何もやれなかった。寺林さんに任されたので自力。
- × 6 山川奨太 藤田さんに迷惑掛けてしまった。荒木さんの前で自力。
- 7 荒木真慈 展開ですよ、それでもこの1着は嬉しい。後輩山川。

<展開予想>

←【3】2【1】【5】4【6】7

<穴を探る> 四国コンビで決まる。3=2

2車単 1-3 1-5 1-6
3連単 1-3-2 1-5-4

■■ 7 R ■■ 出走表 (本命率 45%)

<展望>『準決で気合入った「北野」が吼える』

名古屋競輪場が工事中の為、一人身を良い事に練習地を求めて取手に移動してS級の強豪にもまれてる①(北野)、それが準決勝の凄い走り、赤板で今村麟太郎に突っ張られ、それでも行ったら又突っ張られたのに、鐘過ぎの4コーナーから叩き切ったのは格上のプライドだったのかも、これで脚に刺激が入り気持ちも入ったなら如何なる展開に成っても勝てる様な気がする。後は再び③(竹内)だが、スピードレースに翻弄されなければ良いが。そこで狙いたいのは、ドームマッチのスピード有す121期の若者④(中野)であり、2日目にしてやっと力発揮した②(戸邊)。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 北野良栄 齋藤の展開に成ったが、叩き切ったのは意地。自力です。
- △ 2 戸邊捺希 やっと逃げの決め手が付いた。任されたので自力。
- × 3 竹内一暢 準決勝で凄く頑張ってくれた北野君にこゝも。
- 4 中野光太郎 鈴木さんに誘導残して下げられたのが。自力です。
- 5 齋藤一茂 ホームで行けてたのに、後に悪い事した。話して戸邊君。
- 6 芳野 匠 絶好の展開だったのに力不足。光太郎(中野)君。
- 7 徳吉広紀 檜山の動きに付いて行けなかった。決めず単騎。

<展開予想>

←【1】3 7 【2】5【4】6

<穴を探る> (中野)の捲りが狙い。4-6

2車単 1=4 1-2 1-3
3連単 1-4=23

■ ■ 8 R ■ ■ 出走表 (本命率 60%)

<展望>『主力4車、互角の激闘』

初日が余りにも酷かったのでセッティングを元に戻した①(石井)、それで2日目は1着を決めたものゝ、内容は同期②(高橋)に負けたこともあり、「果たして1日で修正出来るか不安です」は本心、決勝に成ればこれ迄の経験を活かせるのでVの一番手。次いで前2日の勝利は群を抜いてる④(青木)、位置取り・決め脚は紛れもなく今回No.1。初日は1周半、そして2日目もホームから逃げて(石井)と五分の争いを演じた(高橋)は、迷う事なく主導権握っての逃げ切りこそが本命なのかも。2日目に逃げてやっと素質を垣間見せた③(松井)の底を見せてないパワーは気に成って仕方ない。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 石井貴子 セッティングを元に戻したが、まだまだ修正して力出し切ります。
- △ 2 高橋梨香 石井さんには負けたけど力は出し切ったので。コメントは自在。
- × 3 松井優佳 全てに力不足なので練習します。自力です。
- 4 青木美保 今日は展開に恵まれました。調子良いので優勝狙います。自在。
- 5 蛭原杏奈 恵まれてるだけで脚は一息。決勝も好位狙い。
- 6 藤原春陽 決勝に乗れたのは小倉バンクとの相性。自在です。
- 7 黒河内由美 ラッキーしました。決勝戦も元気に自在。

<展開予想>

← 7 【3】 【2】 【4】 【1】 5 6

<穴を探る> 快調(高橋梨)実力の連覇。2-1 2-4

2車単 1=4 1-2 4-2
3連単 1=4-23

■ ■ 9 R ■ ■ 出走表 (本命率 75%)

<展望>『自信回復「鈴木輝」怒涛の3連覇』

特別昇進こそ果たせなかった①(鈴木輝)だが、初日特選の6番手捲り2着、そして準決の鐘3から仕掛けて押し切った脚力に調子は来期のS級1班は領けるもの、自分でやっても勝てるのに、将来的には動けるマーカールを目指してるのか、一学年下の③(齋藤)を指名したのは「ビビッ」と来たからなのかも。⑤(渡辺)が3度びマーク。連日恵まれてる無傷で勝ち上がった②(中村)は、突然素質開花の123期新人⑦(長松)に任せるが、相手悪いのは否めない事実。⑥(樫山)が3番手。調子悪くない④(石口)は単騎で一発狙い。

<出場予定選手コメント>

- ◎ 1 鈴木輝大 今日みたいに力出し切る競走が合ってる。こゝは初の齋藤君。
- × 2 中村健志 連日恵まれ続きで申し訳ないですよ。許して貰ったので長松君。
- △ 3 齋藤雄行 先輩に入れて貰ったからで、申し訳ないレースをした。自力です。
- 4 石口慶多 諦めずに踏み続けたら3着で決勝に乗れた。一人でも自力。
- 5 渡辺航平 輝大(鈴木)は作戦通りでも強い、抜ける気しなかった。3度び。
- 6 樫山恭柄 地元だからですよ、気合で決勝に乗れた。九州で3番手。
- 7 長松空吾 予選でやらなかった突っ張り先行をやれた。九州3人で決める自力。

<展開予想>

← 【3】 15 【4】 【7】 26

<穴を探る> (鈴木輝)の首位で(石口)。1-4

2車単 1-5 1-3 1-2
3連単 1-5=34